



● 最新事情 呼吸器センター・救急センター（中面） ● 北部病院からのお知らせ・緊急受診のご案内（裏面）

逆紹介率の向上など地域医療連携に取り組んでいます

関係医療機関のみなさまには、日頃より患者さんをご紹介いただき、ありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

本号におきましても、当院の地域医療連携に対する取組状況をご報告いたします。引き続きよろしくお願い申し上げます。

1 患者さんの逆紹介について

病院全体で逆紹介率の向上に取り組んでおり、令和元年度は66.4%（逆紹介患者数 月平均1,364人）、令和2年度は67.4%（同 1,237人）でしたが、令和3年度は4月から11月までの平均で76.4%（同 1,545人）となっており、特に9月から11月の平均は約84%（同 1,727人）まで上昇しております。今後、さらなる逆紹介率の上昇に向けた対策やその実施に取り組んでまいります。

2 高度医療機器共同利用について

地域医療支援病院として、CT、MRI、PET/CT等の共同利用を推進しております。

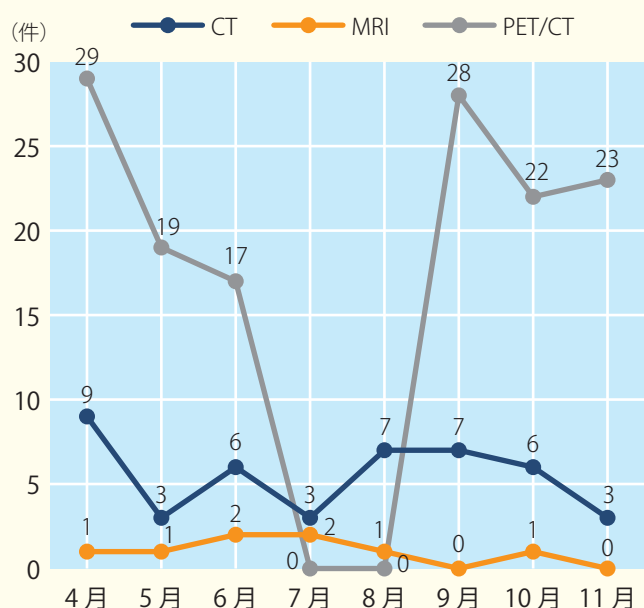
なお、PET/CTについて、昨年7月～8月は機器更新のため検査をお受けすることができず予約を停止し、ご不便をおかけしました。新しく導入したPET/CTについては4面をご覧ください。

検査のご予約は、

地域医療連携室 (TEL : 045-949-7151)

までお願いいたします

● CT、MRI、PET/CTのご利用（令和3年度）



呼吸器センター (外科)

最新事情



センター長・教授
きたみ あきひこ
北見 明彦

呼吸器センターは内科と外科が一体となり、呼吸器疾患に対する診断および治療を迅速かつ適確に行っています。特に肺癌を含む胸部悪性腫瘍には、センターの和を活かし一丸となって手術治療、癌化学療法、放射線治療などの集学的治療について積極的に取り組んでいます。肺癌の治療成績も良好で、肺癌の生存率が高い全国58病院の一つとして新聞に掲載されました(2021.8.31 日経新聞朝刊、肺癌の実力病院)。

呼吸器外科の主たる対象疾患は原発性肺癌、転移性肺腫瘍、縦隔腫瘍、自然気胸などで、胸部外傷に対する外科治療や気道腫瘍に対するレーザー治療に取り組んでいます。

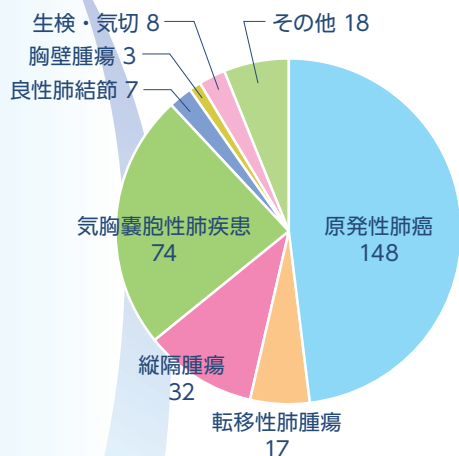
2019年の手術実績は肺癌148例(神奈川県3位)、気胸69例(神奈川県1位)で、2020年の手術実績は、肺癌135例、気胸55例でした。

日々のカンファレンスのもとより、画像と病理の対比を主目的とした Chest Conference、医師、看護師、薬剤師、理学療法士、栄養士など多職種合同で行う呼吸器センター全体での症例検討会などを通じ、日常臨床の質のさらなる向上を目指しています。

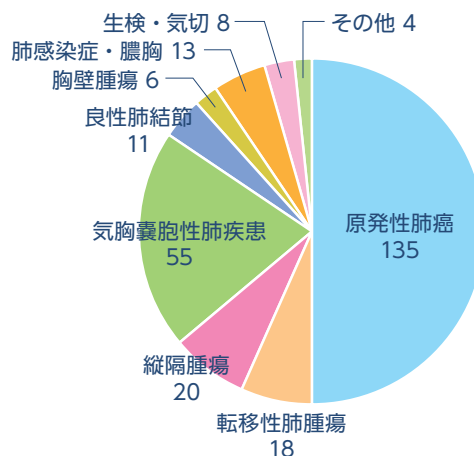


呼吸器外科スタッフ

●2019年手術実績(計307例)



●2020年手術実績(計270例)



地域医療機関のみなさまへ

日頃より患者さんをご紹介いただき、ありがとうございます。受診される患者さん一人ひとりに、誠意と真心のこもった医療の実践を心がけております。

近隣の先生方には、専門性の必要な患者さんや、日常の診療で苦慮されている患者さんなどが居られましたら、お気軽にご相談・ご紹介の程よろしくお願い申し上げます。また、セカンドオピニオンも積極的に受け付けております。

治療方針が確定し、あるいは加療によって病状が安定した患者さんにつきましては、できるだけ早くかかりつけの先生方にお戻ししたいと考えております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

救急センター

最新事情



診療責任者・救急診療科准教授
みやもと かずゆき
宮本 和幸

救急センターは、救急科専門医1名と各診療科から長期間固定の院内応援医師がグループで、主に救急搬送される方の診療をおこなっています。診察後に緊急入院・手術・処置が必要になった場合は院内の専門診療科と緊密に連携し専門診療につなげています。

2021年4月からは救急搬送件数の多い日勤・準夜勤帯に手厚く対応できるような体制が確立し、処置多忙による不応需を減らし、一貫した患者対応をすることができるようになりました。

COVID-19の未曾有の流行を受け、当初発熱・呼吸器症状などの患者さんを診療するスペースが不足し苦慮していましたが、救急外来内にCOVID-19にも対応可能な隔離設備を新たに導入し応需がスムーズになりました。

引き続き地域医療機関の先生方と連携をとり、地域医療に貢献したいと考えています。今後ともよろしくお願いいたします。



救急室内に設置された隔離施設
COVID-19にも対応しています



救急センタースタッフ (ERにて)

地域医療機関のみなさまへ

救急センターでは地域医療機関の先生方から緊急に精査・入院が必要な患者さんのご紹介をスムーズに応需できるよう院内スタッフと協力し、さらなる応需の向上に努めてまいります。

また、救急外来受診の際に新たに診断された高血圧・糖尿病などの内科疾患、打撲・縫合後の処置などを地域医療機関の先生方に引き続き診察をお願いしたく、逆紹介を積極的に進めております。今後ともよろしくお願いいたします。

北部病院からのお知らせ

1 最新式のPET/CT(陽電子放出コンピュータ断層装置)を導入しました

導入した装置は、これまでの機器と比較して画像解像度が向上し、より微小な病変を捉えることが可能となります。

検査は月曜日から土曜日まで週日行っております。ご依頼につきましては「昭和大学横浜市北部病院 PET/CT」で検索し、「検査の予約・お問い合わせ」をご覧ください。

保険適応は、①悪性腫瘍の検査(早期胃がんを除く)、②てんかん、③心サルコイドーシスの診断、④大型血管炎(高安動脈炎または巨細胞性動脈炎)のうち、条件にあてはまる場合になります。検査内容に関するお問い合わせは、核医学検査室(045-949-7050)までお願いします。



新たに更新したPET/CT装置

2 第22回地域医療連携フォーラムをWEBで開催しました(令和3年11月25日)

講演題名:「甲状腺ホルモン値の読み方」(國井 葉 准教授)

「画像診断の新たな展開 —北部病院の取り組み—」(藤澤 英文 准教授)
院内外から73名の参加がありました。ありがとうございました。

- 次回、第23回地域医療連携フォーラムは令和4年2月24日(木)の予定です。
開催方法・内容等詳細は後日お知らせします。ご参加のほどお願い申し上げます。

緊急受診 ドクターToドクターのご案内



医療機関の皆様、診察する中で緊急に北部病院に紹介する必要性が生じた場合は、右記フローに基づき電話でご連絡をお願いします。

■ 医療機関専用電話

045-949-7151

月～土曜日 8時～17時(地域医療連携室)

上記以外(救急事務室:電話番号は同じ)



患者さんが到着する時間が17時を過ぎる可能性がある場合は、診療場所が救急センター外来になることがありますので、到着見込み時間、来院方法を当番医師に伝えてください。

